

設置計画の概要

事項	記 入 欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	研究科の専攻の設置
フリガナ設置者	コクリツイカクホジシキョウシヨウコギョウダイガク 国立大学法人 九州工業大学
フリガナ大学の名称	キョウシヨウコギョウダイガク 九州工業大学 (Kyushu Institute of Technology)
新設学部等において養成する人材像	<p>博士前期課程 養成する人材 ・生物の持つ、省資源、省エネルギー、環境調和、人間との親和性等の優れた構造や機能を解明し、それを工学的に実現し応用することのできる技術者や研究者 ・社会と連携して社会のニーズに応えることにより、現代社会の諸問題を解決し、人間中心の社会の創造に貢献できるグローバル人材 習得させる能力 ・機械、電気電子、制御、情報、材料、化学に関する工学的基礎知識と技術 ・生体機能、及び、人間知能システムに関する知識と応用技術 ・関連分野を概観できる能力 ・社会で果たす役割を理解して社会のニーズに応える能力 ・課題を論理的に分析し解決し、研究を遂行する能力 ・論理的思考能力、独創性、創造性、マネジメント能力 ・プレゼンテーション能力と、外国語によるコミュニケーション能力 ・異文化を理解する能力 修了後の進路 ・国内外の機械、電機、情報、材料、化学等の製造業、研究所、自治体、及び、大学等の教員や研究員</p> <p>博士後期課程 養成する人材 ・生物の持つ、省資源、省エネルギー、環境調和、人間との親和性等の優れた構造や機能を解明し、それを工学的に実現し応用することのできる技術者や研究者 ・社会と連携して社会のニーズに応えることにより、現代社会の諸問題を解決し、人間中心の社会の創造に貢献でき、グローバルなリーダーとして活躍することのできる人材 ・研究・技術分野の動向を常に注視し、革新的成果の実現を図ろうとする態度を持つ人材 習得させる能力 ・生体機能、及び、人間知能システムに関する深い知識と応用技術 ・関連する境界分野の体系的な知識と技術 ・社会的・経済的波及価値を理解し、社会のニーズに応えることができる能力 ・自らの力で、課題を発見・分析し、研究計画を立て、研究を遂行する能力 ・論理的思考能力、独創性、創造性、システムにまとも上げる総合力、マネジメント能力 ・ビジネスに関する素養 ・国際社会で戦えるリーダーシップとプレゼンテーション・コミュニケーション能力 ・異文化を理解し新しい価値を生み出す能力 修了後の進路 ・国内外の機械、電機、情報、材料、化学等の製造業、研究所、自治体、及び、大学等の教員や研究員</p>
既設学部等において養成する人材像	<p>博士前期課程 養成する人材 ・生物の持つ、省資源、省エネルギー、環境調和、人間との親和性等の優れた構造や機能を解明し、それを工学的に実現し応用することのできる技術者や研究者 ・現代社会の諸問題を解決し、人間中心の社会の創造に貢献できる人材 習得させる能力 ・機械、電気電子、制御、情報、材料、化学に関する工学的基礎知識と技術 ・生体機能、及び、脳情報に関する理論と応用技術 ・関連分野を概観できる能力 ・課題を論理的に分析し解決し、研究を遂行する能力 ・論理的思考能力、独創性、創造性 ・プレゼンテーション・コミュニケーション能力 修了後の進路 ・機械、電機、情報、材料、化学等の製造業、研究所、自治体、及び、大学等の教員や研究員</p> <p>博士後期課程 養成する人材 ・生物の持つ、省資源、省エネルギー、環境調和、人間との親和性等の優れた構造や機能を解明し、それを工学的に実現し応用することのできる技術者や研究者 ・現代社会の諸問題を解決し、人間中心の社会の創造に貢献できる人材 ・研究分野における位置付けを理解し、新しい技術や知識の創出を行うことのできる人材 習得させる能力 ・生体機能、及び、脳情報に関する深い知識と応用技術 ・関連する境界分野の体系的な知識と技術 ・自らの力で、課題を発見・分析し、研究計画を立て、研究を遂行する能力 ・論理的思考能力、独創性、創造性 ・国際的なプレゼンテーション・コミュニケーション能力 ・異文化を理解し新しい価値を生み出す能力 修了後の進路 ・機械、電機、情報、材料、化学等の製造業、研究所、自治体、及び、大学等の教員や研究員</p>
新設学部等において取得可能な資格	該当なし
既設学部等において取得可能な資格	該当なし

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授
新設学部等の概要	生命体工学研究科 [Graduate School of Life Science and Systems Engineering]	生体機能応用工学専攻 [Department of Biological Functions Engineering] (博士前期課程)	2	65	-	130	修士(工学) 修士(情報工学) 修士(学術)	工学関係	平成26年4月	生体機能専攻	22	11
										新規採用	1	1
										計	23	12
	生命体工学研究科 [Graduate School of Life Science and Systems Engineering]	人間知能システム工学専攻 [Department of Human Intelligence Systems] (博士前期課程)	2	57	-	114	修士(工学) 修士(情報工学) 修士(学術)	工学関係	平成26年4月	脳情報専攻	19	7
										新規採用	2	1
										計	21	8
	生命体工学専攻 [Department of Life Science and Systems Engineering] (博士後期課程)	3	36	-	108	博士(工学) 博士(情報工学) 博士(学術)	工学関係	平成26年4月	生体機能専攻	22	11	
									脳情報専攻	21	8	
									新規採用	1	1	
計	44	20										
既設学部等の概要	既設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員		
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動先	助教以上	うち教授
既設学部等の概要	生命体工学研究科	生体機能専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	65	-	130	修士(工学) 修士(情報工学) 修士(学術)	工学関係	平成12年4月	生体機能応用工学専攻	22	11
										退職	1	1
										計	23	12
		生命体工学研究科	脳情報専攻 (博士前期課程) (廃止)	2	57	-	114	修士(工学) 修士(情報工学) 修士(学術)	工学関係	平成12年4月	人間知能システム工学専攻	19
	退職										2	1
	計										21	8
	生命体工学研究科	生体機能専攻 (博士後期課程) (廃止)	3	19	-	57	博士(工学) 博士(情報工学) 博士(学術)	工学関係	平成12年4月	生命体工学専攻	22	11
										退職	1	1
										計	23	12
	生命体工学研究科	脳情報専攻 (博士後期課程) (廃止)	3	17	-	51	博士(工学) 博士(情報工学) 博士(学術)	工学関係	平成12年4月	生命体工学専攻	21	8
										計	21	8
										計	21	8
【備考欄】												
大学院設置基準第14条の特例を適用												